

福岡翔学館だより

2015.2.25 発行

行事予定

2月 25日 全レポート最終締切

3月 2日 単位認定・卒業判定

13日 卒業式



☆卒業式のご案内☆

3月13日(金) 10:00~ 卒業式

卒業生の門出を祝う式にしたいと思っております。卒業生、在校生、保護者の皆さま平日ではありますが、ぜひご参加くださいますようよろしくお願いします。

後期試験お疲れさまでした。寒い中、みなさん単位修得のためによくがんばりましたね^^♪ 単位修得・評定は自宅に郵送されます。

1.若宮八幡→2.承天寺→3.聖福寺→4.東長寺→5.龍宮寺→6.櫛田神社→7.中州出会い橋→8.旧福岡公会堂貴賓館→9.アクロス福岡→10.水鏡天満宮→11.福岡市赤レンガ文化館→12.勝立寺→13.安国寺→14.少林寺→15.大長寺→16.警固神社→17.キャナルシティ→うどん平→18.住吉神社

普段、自分では行かない様な博多のお寺や神社ですが、それぞれの歴史や由来にも触れることが出来た様子でした。



体育実習として福岡市内の神社、お寺 18カ所を巡りました。トータルで 14km 歩きまわり、アクロス福岡の展望台まで階段を上り(展望スペースには入れませんでした^^;) みんなで一緒におしゃべりしながら時間を共有できてよかったと思います。参加した生徒の感想をご紹介します。

Kくん;今日は博多の街を散策して行った事のある寺やない寺に行った。再びおみくじを引いたら吉が出た。前回は中吉だった。キャナルを出たあとに、nimoca がなくなっていることに気づきアクロス福岡の展望台まで戻った。展望台にあったので良かったと思う。今日は 10~15km くらい歩いたので前よりも足が痛くなりました。

Sくん;今日は合計 18カ所周りしました。神社やお寺はとても大きくて落ち着いてよかったです。14Km も歩いたのでとても疲れました。今日は良い体育実習でした。

Iくん: 出発まではよかった。ただ、アクロス福岡の階段はキツイ! 1階から最上階まで上がったが景色はとてもよかった。あとは特に何もなく、ひたすら歩いて疲れた。後は各神社でお参りをして、櫛田神社でおみくじを引いて大吉を引いて嬉しかった。警固神社に足湯があったことに少し驚きました。もう体育の実習は終わったので後は英語の放送視聴と教科書を写すだけなのでがんばっていきたいです。

Kくん;行った事がない所にも行けたし、寺を見まわるのが少し興味があったのでいい機会になりました。それと、久しぶりの運動だったので、それも良かったです。まわっている間に、その周辺で、行ってみたい所もあったので、次に博多に行く機会があれば行きたいと思います。

ネグロスツアーに参加して Sさん

ネグロス体験ツアーのチラシを見つけて、母とネグロス島やグリーンコープで買っているネグロスバナナ(種類ではドラゴンバナナというそうです)について、話をしたのが最初でした。行ってみたいと興味はあったけど、知らない人ばかりだし、うまくやっていけるのかと考えてしまい、不安でいっぱいでした。多かつたら抽選とのことで、まずは申込だけでも応募しました。しかし、予想とは反対に今年は人数が少なく当選しました。当選したからには行こうと決意しました。それまでの私は家に籠るばかりで外に出ようとしなかったために、決意したものの不安でいっぱいでした。初めの空港での話をした時に話題についていけず、悩んでいる時に向うから話しかけてくれて、少しずつ話をすることができました。それでもなかなか自分から話かける事ができませんでした。

フィリピンのみんなどはじめに対面した時、話せない上に言葉も通じないし、どうやってコミュニケーションを取れるのか、考えるばかりでした。みんなが仲良くなっていく中で、自分は一步踏み出す事ができなくて焦り、辛い日もありました。そんな私にフィリピンの人は普段どんなことを考え行動し、生きているのかを教えてくださいました。辛いことがあっても笑うことを忘れない。自分の道は自分で切り開いていかなければいけないこと。たくさんアドバイスをもらいました。その時に私の中では伝えきれない何かが確かに変わりました。傍から見れば本当に些細な変化だったかもしれませんが。でも私は緊張が解けて少しずつ近づけました。それからは歌の練習をしたり劇をしたりと忙しかったです。

キャンドルナイトがあった夜、全員の思いを聞いていつも笑顔で印象的だった子にもみんな悩みや思い、考えがあることや向き合っている事をして、絶対に言えないと思っていた私も本音も言えました。本音を伝えれたことに自分でも驚いています。そして、そのことに対して引かず真剣に聞いて貰った事にとっても安心したのを覚えています。キャンドルナイトが終わってからも時々意見を交換したりしてとても充実した日が過ごせました。

このネグロスツアー全てを通して学んだことは、解り合い、仲良くなるには開いてを知る事、相手のことを自分から理解しようとする事、相手を思う事、真剣に向き合う事、そしてみんなが温かくて素晴らしい人達だと気づきました。みんなを尊敬したし、今でも尊敬しています。ネグロスツアーに参加したみんな支えてくれ温かい言葉をくれて話を聞いてくれてありがとう。

ツアーで貴重な話が聞けたこと、行くことでした感じる事ができないこと、みんなで共有して体験したこと楽しかったこと、文章に表し切ることができませんでした。でも、私の中に数えきれないくらいの思い出が詰まっています。

私は、まだ頼りないので、いつかみんなに何かあった時に力になれるような人になろうと思います。今回、参加できてよかったです。みなさんに感謝します。

↑グリーンコープが主催するフィリピンのネグロスツアーに参加した生徒の感想をご紹介します。

参加する前はとても不安だったと思います。勇気を出して参加し、とても貴重な経験をする事が出来たようで素晴らしいと思います。学校の行事以外にも、ぜひこのような機会に参加して、色々な地域や人々と触れ合って自分自身の価値観や視野を広げてもらえればと思います。

2月23日牛島先生の「子どもらの声」という子ども達の作文を通して子どもが親や家族についてどう感じているのかというテーマの講演に参加してきました。高校生の作文をいくつか紹介します。

－「黙っていても分からない。叱らないから何でも言え」と父親が言うので、本気にして「学校に行く意思はあるが、人間関係が…」と言ったら、「お前は口先だけだ」と叱られた。やっぱり信じたオレがバカだった。(18歳男子)

－父親が「お前は何もできないヤツだ」と言ったので、俺はこう言った「心配するな！自分の尻は自分で拭いているから」(高1男子)

－親は世間体ばかりで、人にどう思われているのかしか考えていない。親子の会話もなかった。家が落ち着けなかった。(高1女子)